

医療と法律

責 任 者・コーディネーター	人間科学科法学分野 廣瀬 清英 講師		
担当講座・学科(分野)	人間科学科法学分野		
対象学年	1	区分・時間数 (1コマ2時間換算)	講義 20 時間 (10 コマ)
期 間	後期		
単 位 数	1 単位		

・ねらい

学修方針：医療と法律の根底にある医事法学は、比較的新しい学問分野であり、その法体系や対象範囲について、これまでのところ通説的な見解があるわけではない。それは、この学問が、医師法・医療法・その他衛生法規といった医療制度を定めた法律を体系的に論述する「医事法制」から出発し、専ら医療を提供する医療人側の視点から、その業務と責任のあり方を中心に論じられてきたからである。

しかし、現在の医事法学は、医療を受ける側に基本的視座をおきつつ、人の「生老病死」に対し法がどのようにに関わりあっているかを考えることが中心になり、医療事故をめぐる紛争や先端医療が提起する諸問題に対応して「医療過誤」、さらに「生命倫理」などをも視野に入れた「医療行為の法」としての研究が進められている。

本講義では、法学の知識を前提に専門的かつ進歩が著しいことから法体系が複雑化している医療分野について、医事法学の立場から人の「生老病死」に対し法がどのようにに関わりあっているかを、医療を提供する側の視点からのみならず、医療を受ける側にも基本的視座を置きながら考察する。

また、医療事故をめぐる紛争や先端医療が提起する諸問題にも対応して「医療過誤」や「生命倫理と法律」などについて概説し、それらを理解することを目指す。

教育成果：法と「生老病死」の関わりを理解することで、将来、医療現場において法律問題に直面する可能性があるという意識が醸成される。

医療を受ける側にも基本的視座を置きながら考察することで、医療上の法律問題に関して、保護すべき弱者を覚知する感性と、採るべき解決策とを法的に根拠付ける理性を身につけられる。

医療と法律の関係を具体的な事例について文章で表現できるようになる。

・学修目標

- (1) 具体的事案から医事法が目的としていることを学ぶことで、説明することができる。
- (2) 患者の権利、インフォームド・コンセントなど生活の場における医療と法律の関係を理解し、説明することができる。
- (3) 生殖医療、人工妊娠中絶、遺伝子技術など生命誕生の周辺における医療と法律の関係を理解し、説明することができる。
- (4) 安楽死、尊厳死、臓器移植など生命終息の周辺における医療と法律の関係を理解し、説明することができる。
- (5) わが国の薬害の歴史を学ぶとともに、法的対応を理解し、説明することができる。
- (6) 医療過誤訴訟の裁判例から医療と法律の関係を理解し、説明することができる。
- (7) 守秘義務について理解し、遵守できる。

・薬学教育モデル・コア・カリキュラム（令和4年度改訂版）対応項目

B-1-1 薬剤師に求められる倫理観とプロフェッショナリズム、B-1-2 患者中心の医療、B-3-2 医療・介護・福祉の制度、B-4-1 医薬品開発を取り巻く環境、B-4-2 医薬品等の品質、有効性及び安全性の確保と薬害の防止

・学修事項

(1)患者の権利と自己決定権
(2)患者と医療人の法的関係
(3)生命の誕生、生活の場、生命の終焉といった、それぞれの場面における医療と法律の関係
(4)わが国の薬害
(5)プレゼンテーションを通じて他者と相互の理解を深める

・この科目を学ぶために関連の強い科目

法学

・この科目を学んだ後につなげる科目

・講義日程

月日	曜日	時限	講座・分野	担当教員	講義内容/到達目標
9/11	木	2	法学分野	廣瀬 清英 講師	医療における患者の権利(1) 医療行為と患者の自己決定権 1.法の全体像を把握し、実定法のルール及び概念について、その意味を理解し、具体例及び定義を説明できる。 2.法の基礎にある原理を理解し、広い視野から法を分析的に見ることができる。 3.患者の権利や自己決定権について、医療と法律の関係を説明できる。 4.医療過誤訴訟の裁判例から医療と法律の関係を説明できる。 【双方向授業】 【ICT(WebClass/Kahoot!)】 事前学修:医事法判例百選(第3版)29、30、37 事後学修:WebClassの課題、小テスト、確認テスト
9/18	木	2	法学分野	廣瀬 清英 講師	医療における患者の権利(2) 人体実験と新薬開発 1.法の全体像を把握し、実定法のルール及

					び概念について、その意味を理解し、具体例及び定義を説明できる。 2.法の基礎にある原理を理解し、広い視野から法を分析的に見ることができる。 3.人体実験や新薬開発における患者の権利について説明できる。 4.医療過誤訴訟の裁判例から医療と法律の関係を説明できる。 【双方向授業】 【ICT(WebClass/Kahoot!)] 事前学修:医事法判例百選(第3版)38、39、58 事後学修:WebClassの課題、小テスト、確認テスト
9/25	木	2	法学分野	廣瀬 清英 講師	生命の誕生と法律(1) 人工妊娠中絶 1.法の全体像を把握し、実定法のルール及び概念について、その意味を理解し、具体例及び定義を説明できる。 2.法の基礎にある原理を理解し、広い視野から法を分析的に見ることができる。 3.人工妊娠中絶における医療と法律の関係が説明できる。 4.医療過誤訴訟の裁判例から医療と法律の関係を説明できる。 【双方向授業】 【ICT(WebClass/Kahoot!)] 事前学修:医事法判例百選(第3版)23、100 事後学修:WebClassの課題、小テスト、確認テスト
10/2	木	2	法学分野	廣瀬 清英 講師	生命の誕生と法律(2) 生殖補助医療 1.法の全体像を把握し、実定法のルール及び概念について、その意味を理解し、具体例及び定義を説明できる。 2.法の基礎にある原理を理解し、広い視野から法を分析的に見ることができる。 3.生殖補助医療における医療と法律の関係が説明できる。 4.医療過誤訴訟の裁判例から医療と法律の関係を説明できる。 【双方向授業】 【ICT(WebClass/Kahoot!)] 事前学修:医事法判例百選(第3版)84、87 事後学修:WebClassの課題、小テスト、確認テスト
10/6	月	1	法学分野	廣瀬 清英 講師	生命の誕生と法律(3) 遺伝子技術の応用

					1.法の全体像を把握し、実定法のルール及び概念について、その意味を理解し、具体例及び定義を説明できる。 2.法の基礎にある原理を理解し、広い視野から法を分析的に見ることができる。 3.遺伝子技術の応用における医療と法律の関係が説明できる。 4.医療過誤訴訟の裁判例から医療と法律の関係を説明できる。 【双方向授業】 【ICT(WebClass/Kahoot!)】 事前学修:医事法判例百選(第3版)24、101、103 事後学修:WebClassの課題、小テスト、確認テスト
10/23	木	2	法学分野	廣瀬 清英 講師	ビブリオバトル・クラスマッチ 1.書籍から医事法分野の問題を見つけ出すことができる。 2.正しい日本語によるわかりやすく、説得力のある表現をすることができる。 3.他者の発表をしっかりと聴くことができる。 4.生涯にわたって読書の習慣を身につけることができる。 【グループワーク】【プレゼンテーション】【ICT(WebClass)】 事前学修:WebClassでのコンテンツシート、シナリオシートの作成 事後学修: WebClassでの感想の提出
10/30	木	2	法学分野	廣瀬 清英 講師	生命の終焉と法律(1) 治療拒否と自殺 1.法の全体像を把握し、実定法のルール及び概念について、その意味を理解し、具体例及び定義を説明できる。 2.法の基礎にある原理を理解し、広い視野から法を分析的に見ることができる。 3.治療に消極的な患者の法律上の問題について説明できる。 4.医療過誤訴訟の裁判例から医療と法律の関係を説明できる。 【双方向授業】【ICT(WebClass/Kahoot!)】 事前学修:医事法判例百選(第3版)32、33、37 事後学修:WebClassの課題、小テスト、確認テスト
11/6	木	2	法学分野	廣瀬 清英 講師	生命の終焉と法律(2) 脳死と臓器移植 1.法の全体像を把握し、実定法のルール及

					び概念について、その意味を理解し、具体例及び定義を説明できる。 2.法の基礎にある原理を理解し、広い視野から法を分析的に見ることができる。 3.脳死と臓器移植における法律問題を説明できる。 4.医療過誤訴訟の裁判例から医療と法律の関係を説明できる。 【双方向授業】 【ICT(WebClass/Kahoot!)] 事前学修:医事法判例百選(第3版)97 事後学修:WebClassの課題、小テスト、確認テスト
11/13	木	2	法学分野	廣瀬 清英 講師	ビブリオバトル・ファイナル 1.情報の共有をすることができる。 2.正しい日本語によるわかりやすく、説得力のある表現をすることができる。 3.他者の発表をしっかりと聴くことができる。 4.生涯にわたって読書の習慣を身につけることができる。 【プレゼンテーション】 【ICT(WebClass)] 事前学修:スタナビの「ビブリオバトル」の箇所を読んでおく 事後学修:WebClassでの感想の提出
11/20	木	2	法学分野	廣瀬 清英 講師	薬害事件と法的責任 1.法の全体像を把握し、実定法のルール及び概念について、その意味を理解し、具体例及び定義を説明できる。 2.法の基礎にある原理を理解し、広い視野から法を分析的に見ることができる。 3.薬害の歴史と法的対応について説明できる。 4.医療過誤訴訟の裁判例から医療と法律の関係を説明できる。 【双方向授業】 【ICT(WebClass/Kahoot!)] 事前学修:医事法判例百選(第3版)13、14 事後学修:WebClassの課題、小テスト、確認テスト

・ディプロマポリシーとこの科目関連

1. 薬剤師として医療に携わる職業であることを理解し、高い倫理観と豊かな人間性、及び社会の変化に柔軟に対応できる能力を有しているもの。	○
2. 地域における人々の健康に関心をもち、多様な価値観に配慮し、献身的な態度で適切な医療の提供と健康維持・増進のサポートに寄与できるもの。	
3. チーム医療に積極的に参画し、他職種の相互の尊重と理解のもとに総合的な視点をもってファーマシューティカルケアを実践する能力を有するもの。	△
4. 国際的な視野を備え、医療分野の情報・科学技術を活用し、薬学・医療の進歩に資する総合的な素養と能力を有するもの。	

・評価事項とその方法

学修事項	DP	中間試験	レポート	小テスト	定期試験	発表	その他	合計
1、2	1		15.2	8				23.2
3	1		38	20				58
4	1		7.6	4				11.6
5	3						7.2	7.2
合計			60.8	32			7.2	100

・教科書・参考書等（教：教科書 参：参考書 推：推薦図書）

	書籍名	著者名	発行所	発行年
教	医事法判例百選 ＜第3版＞	甲斐 克則・手嶋 豊 編	有斐閣	2022
参	医事法入門（第6版）	手嶋 豊	有斐閣アルマ	2023
参	ブリッジブック医事法 （第2版）	甲斐 克則	信山社	2018
参	医事法辞典	甲斐 克則 編	信山社	2018

・特記事項・その他

(1)WebClass による事前学修、事後学修、毎回の課題について合計で 150 分程度行う必要がある。
(2)毎回の課題を今年度は WebClass 上で実施する。
(3)WebClass 上の小テストは MCQ と記述式の併用であり、自動で採点が行われる。
(4)毎回の課題と WebClass 上の小テストの詳細な評価については成績評価基準を配布する。基準表によって成績は各自が WebClass 上で確認ができる。
(5)課題等の解説は WebClass 上と講義で行う。
(6)講義には Web 演習教材 Kahoot!を実施するため PC またはスマートフォンを持参すること。
(7)ブラウザのブックマークに <https://kahoot.it> を入れておくか、スマートフォンの場合、アプリストアから Kahoot!をダウンロードしておくこと。

当該科目に関連する実務経験の有無 無

・授業に使用する機器・器具と使用目的

使用区分	機器・器具の名称	台数	使用目的
講義	ノート型パソコン	2	講義資料の作成、提示 Web 演習教材投影